

ノーマライゼーションの 社会を目指して

～障害者も健常者も共に生きる社会～

文京区内部疾患友の会イベント 映画上映 & 特別講演

先着50名に

「雪絵ちゃんの願い」

小冊子進呈

第1部 映画「天から見れば」上映



少年時代に事故で
両手を失い、
絶望の淵にあった
南正文少年を救ったのは
同じく事件で両手を失った
大石順教尼だった。
日本画家・南正文さんと
順教尼の生き様から
奥に流れる力を描き出します。



キヌメンタリー映画

第2部 特別講演「使命を生きる」



<ごあいさつ>

この度は、文京区内部疾患友の会さんのお力で皆さまに「天から見れば」と講演をさせていただく機会を頂き心より感謝しております。

今のこの時代にこの映画を通じ、より皆さまに元気になって

いただき勇気に繋がれば嬉しく思っております。皆さまにお会いできるのを心から楽しみにしております。

映画監督 入江 富美子

上田安子服飾専門学校卒業後、服飾デザイナーとして活動。海外でのファッションショーなどを経験。その後会社を立ち上げる。体を壊した事を機に、癒しの世界へ転向する。アロマセラピー、整体、気功、心理学を学び、アロマセラピストとして、セラピスト養成専門学校講師として活動。その他、自己受容などの「ありのままの自分の「存在」を育てていく」ことをテーマにしたBEアレンディングセミナー主宰。これまでの経験を経て、未来の子もたちに「あなたのままで大丈夫」というメッセージを残したいという思いから、2007年映画「1/4の奇跡〜本当のことだから〜」を発表する。

映画監督デビュー作であるこの作品は海外16か国、全国、世界合わせて1600箇所、16万人を動員。(2013年現在)、2008年7月、映画「光彩〜ひかりへの奇跡」を監督、2008年、「宇宙の約束〜いのちが紡ぐ愛の詩」をプロデュースコーチとして参加。2011年6月に3作目、「天から見れば」を発表。この映画がニューヨーク国連のイベントでも上映。全作品共に、日本だけでなく海外でも上映されている。また、村上和雄ドキュメンタリー「SWITCH」にも出演。ミッションに生きることをテーマに登場している。日本では各企業、幼稚園研修、社会福祉協議会、地方自治体、人権関係のイベントなどで上映及び講演を開催。静岡市人権課では映画だけではなく、一般に向けての研修を開催。活動は、日本だけでなく、ロサンゼルス、サンフランシスコ、シヤスタ、ニューヨーク、ルーマニア、フランスなど海外でも講演している。著書に映画制作秘話「1/4の奇跡〜もう一つの、本当のこと〜」三五館がある。

現在は、講演を中心に、研修やワークショップを日本及び海外でも展開。「ミッションを生きること、人生が“ほつ”として“いい風”になる「瞬間」」を、映画や講演、ワークショップ、本など、いろんな形で創作、表現し続け世界中に発信したいと活動中。

日時 平成26年 9月13日(土) 12時40分開演

○整理券発行11時～
○開場12時

会場 文京区民センター 3A [文京シビックセンター交差点向かい側]

料金 <第1部、第2部>無料 (第3部 懇親会会費として3,500円/定員30名)

お問い合わせ先／ 文京区内部疾患友の会 [タナカ] TEL 080-5547-8075 FAX 03-3945-5869

●主催／文京区内部疾患友の会